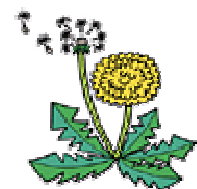


【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより

(特活)NPO ぽぽハウス ～居宅介護支援(ケアマネージメント)・訪問介護(ヘルパー)



ひろば事業(高齢者サービス・児童発達支援事業・放課後等サービス・キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ)

「はばたき」(児童発達支援事業・放課後等サービス)

子育て支援事業(ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊・むぎむぎタイム彦根市委託事業…すくすく教室・のびのび教室)

彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理

NPO 活動部

【HP 版】 No.122 2012 年 7 月 25 日発行

みんなで たのしい なつまつり!

7 月 13 日、「ぽぽキッズくらぶ」の夏まつりがおこなわれました。ゆかたや甚平を着た子どもたちとお母さん方、ひろばの利用者さんも一緒にヨーヨーつりや的あてなどのゲームをした後、やぐらの周りで「どうぶつさんたいそう」をしました。



7 月 2～7 日、毎年恒例の
ゆかた撮影会を行いました。



〈今月の中面〉

- 「すくすく教室」「のびのび教室」開講
- 「近江八幡へ電車で行こう!」(日中・集団活動プログラム)
- よし笛コンサート



発行 特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビルⅡ 2F

(TEL)0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX) 21-0665

E-mail popohouse@nifty.com ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

ぽぽハウス スタッフルーム通信

今月ご紹介するのは、事務局でのパソコンのスペシャリスト、片上さんです。ぽぽハウス特製のケーキやクッキーのかわいいうべは、この方の「作品」です。

ぽぽハウスで仕事をさせていただくようになって早 8 年。あっという間でした。普段は直接利用者さんにかかわることが少ないのですが、毎年の年賀状やカレンダー等の作成は趣味のパソコンスキルを活かして担当させていただいてます。周りのスタッフの方々のパワフルさに圧倒される日々ですが、これからも大きくなっていくであろうぽぽハウスの事務員として縁の下の力持ちになれるようがんばりたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

ご寄附ありがとうございました

☆服部様 長谷川様 より…地域通貨「彦」(計 18 枚)

☆匿名の方より… (株)平和堂 株主優待券 4 万円分

ご厚意に心より感謝いたします。いただいたものは有効に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

8 月「日中一時支援集団活動プログラム」のお知らせ

「醒ヶ井養鱈場へ出かけよう!」

(小学 4・5・6 年生対象)

4 日(土)

9:30～14:30

「室内フール活動」

(小学 5 年生以上対象)

21 日(火) 23 日(木)

31 日(金)

「高取山デイキャンプ」

(中学生・高校生対象)

29 日(水)

9:30～15:00

《 編集後記 》 夏休み直前に「梅雨明け宣言」が出て、一気に暑い夏がやってきたようです。この季節、毎朝の日課に「麦茶沸かし」が入ります。朝とはいえ蒸し暑い中、多い日には 10 リットルのお茶をお弁当作りの合間に沸かし、冷やし、それを子どもたちがそれぞれの水筒に入れて出かけるときに持ってまわり…見事に一日で空っぽになります^^。その最中は火の番の私…朝から汗かいてます! (P)



はじめました！

すくすく教室・のびのび教室



2012年度 彦根市家庭教育支援事業「すくすく教室」「のびのび教室」が6月よりスタートしました。

この講座は、0歳児～3歳児のお子さんを持つ保護者のための講座で、「ふれあいあそび」や「食育」、「病気やその他のケア」などについて、栄養士や看護師・保育士などの講師による講義を主に南地区公民館で月1回、全10回の講座を予定しています。



わたしたち ぽぽハウス子育て支援部では、0歳児クラス（すくすくⅠ）・1歳児クラス（すくすくⅡ）・2歳児クラス（のびのびⅠ）・3歳児クラス（のびのびⅡ）と年齢別のクラス編成をしています。

これは、「うちの子も、2・3ヶ月前はあんなだったなあ…」とか、「うちの子も、もうすぐあんな感じになるのかな？」などと、子どもの育ちを感じていただきやすいのと、同じ年齢の子どもを持つ保護者同士のつながりを大切にしながら講座を進めていこうという考えからです。

講義では、幼児期の五感を育むことの大切さを伝えると共に、講座から帰った後も家庭でできる五感を育むあそびや童謡などを親子で楽しむことを意識しながら活動しています。これから1年間、親子も、そしてスタッフも、体も心もウキウキ・ワクワクするような講座にしていきたいと思っています。（中居）



電車に乗って… ごはんを食べて… お買い物をして…

～日中一時支援集団プログラムでの社会体験活動～



7月7日、中高生対象の「日中一時支援集団活動プログラム」が開催され、子どもたちはグループごとにそれぞれ目的を持ち、近江八幡市のショッピングセンターに電車に乗って出かけました。



出かける前にグループで集まって持ってきたお金を確認し、買うものを決めたり、昼食に何を食べるか決めたりしました。そしていよいよ近江八幡に出発です！南彦根駅では、一人一人窓口で療育手帳を提示して往復切符を買いました。駅員さんに一生懸命に伝えようとする子どもたちの表情は真剣そのものでした。近江八幡に到着後、まず昼食。ラーメン、パスタ、オムライスなど、グループで決めたお店にそれぞれ入り、好きなものを注文して食べました。食事の後、夏休みの活動で使う製氷器を買い、その後携帯電話のケースや便箋、封筒など自分の欲しかったものを100円ショップや雑貨屋さんなどをまわって買いました。

今回の活動の中では、友達と意見を出し合ったり、同じグループの友達が来るのを待ったりと協調性ある姿もみられました。少人数に分かれてのグループ活動は、前回（6月23日）のボーリングでも経験しています。仲間意識を感じながら活動することの楽しさを感じてくれたと思います。子どもたちは、共感し合える仲間の存在を感じながら、一つ一つ社会体験を積み上げることで自信を持って成長していきます。今後の活動の中でも子どもの成長する姿を応援していきたいと思っています。（井口）



よし笛コンサート

6月21日（木）・29日（金）の2回にわたり「よし笛コンサート」がひろばにて開催されました。‘よし笛’を演奏してくださったのは、ボランティアの斉藤さんとぽぽハウス会員の久木さん、大山さん、そして高齢部スタッフの石黒さんです。

曲は、デイサービス利用者様が普段から歌の時間に歌っている曲を中心に、『夏は来ぬ』『みかんの花咲く丘』『上を向いて歩こう』『琵琶湖周航の歌』などを演奏してくださいました。利用者様も演奏に合わせて口ずさんでいらっしゃいました。他にも『竹田の子守唄』や『こきりこ節』なども演奏してください、利用者様にとって懐かしい曲だったようで、みなさまじつりと聞き入っておられました。コンサート後感想をうかがうと、「よかったよ！」「よし笛の音色がきれいだったね。」などの声がたくさん聞かれました。みなさまに楽しい時間を過ごしていただき、私たちもとても嬉しかったです。ありがとうございました！（大橋）

